

北朝鮮のミサイル発射や核開発が続く中、  
安倍首相は国際社会へ向けて「最大限の圧力」を強調し、  
北朝鮮の脅威を喧伝し続けています。

ここには、北朝鮮だけが「問題」で、日本やアメリカは正義だ、との  
前提があるように見えます。しかし本当にそうでしょうか。

そもそも、北朝鮮「問題」には、どのような背景があるのか。

また、北朝鮮「問題」の解決を考えるに当たり、

私たちが知っておかなければならない

紛争現場のリアルとは。

そして、目指すべき解決策とは…。

ここで、加熱する北朝鮮「問題」について、

冷静に見つめてみませんか。



青年法律家協会  
憲法フェスティバル2018

# 今こそ冷静に、 北朝鮮「問題」

～伊勢崎賢治さんが語る紛争解決のリアル～

2018.4.28 日 14:00-16:30  
(開場 13:30)

資料代  
500円

場所 かねて2.7 大会議室 (4階)

札幌市中央区北2条西7丁目

予約  
不要

第1部 — 講演

～休憩～

第2部 — 質疑

講師

伊勢崎 賢治 氏

(東京外国語大学教授)

1957年生まれ。国連職員として、シエラレオネ、アフガニスタンの紛争現場で武装解除を指揮した「紛争解決請負人」。「自衛隊を活かす会」の呼びかけ人。プロのジャストランペッターとしても活動する。著書に、『主権なき平和国家 地位協定の国際比較からみる日本の姿』、『本当の戦争の話をしよう:世界の「対立」を仕切る』など多数。